

3月の果実の見通し

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
みかん類	2,382	110	3,044	352	75	299	-	-	静岡、徳島、香川、佐賀、神奈川産中心の入荷となる。静岡は3月中旬から貯蔵品の出回りとなり、4月上旬には切り上がる見込み。徳島・香川の出回りは前年を上回る見込み。全体の入荷量は少なかつた前年をかなり上回り、価格は高値だった前年を大幅に下回る見込み。
りんご類	7,659	70	7,439	225	130	240	10	0.1	青森産が殆んどを占め、長野、山形、秋田産も入荷する。前年は年明け以降3月までの価格が220～230円/kgと安値で推移したが、今年は350円/kg前後と高値安定で推移している。全体の入荷量は前年を大幅に下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。
いちご類	5,245	90	5,633	874	115	965	0	0.0	栃木、福岡、佐賀、茨城、静岡産中心の入荷となる。栃木は低温のため出荷量が少ない状況が続いており、例年並の入荷になるのは3月中旬以降の見込み。福岡・佐賀も出荷量が少ない状況。全体の入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。
メロン類	335	90	511	989	140	993	-	-	静岡、熊本、宮崎、高知産が中心となる。品種はアールスメロンなど。静岡は燃料代が高く栽培を休む生産者もいるため例年より入荷量は下回るが、前年に比べ業務需要が上向き引き合いが強まる見込み。全体の入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。